

通九三
九八三
八六六
九〇五

協作(七八七五C)一KGB放

谷島、菅原(酒袋)

(1)

セイ参電第〇五六六號其ノ三四五
德之島ハ敵ノ爆撃機フダンノ制壓我ガ殘留火力ノ貧弱ハ補修機材ノ累
密ニ依リ敵ノ破壊ハ同地守備隊長高夕少將以下必死ノ復舊ヲ决場且秘
匿位置全ク破壊セラレタル爲既ニ進攻作戰ノ爲ノ計畫的使用ヲ不可能
トサレリ

右狀況ニ鑑ミ守備隊長トモ協議ノ上在德之島ノ空中勤務者七〇名及整
備員一五名ハ守備隊ノ大發ニ依リ喜界島ニ移動空中勤務者ハ空輸歸還
ノ後再ビ攻撃第六飛行團長知電ニ歸還指揮スル如クセリ

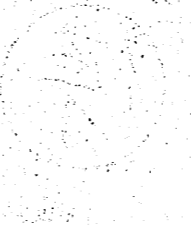


聯合艦隊口

六航空軍派遣通信隊

一五〇〇二二五〇

Handwritten notes and signatures at the bottom of the page.



緊急

開始二一三〇

至一〇三六〇

德之島ハ爾後不時着場トシ又敵情氣象ノ情報蒐集ノ爲大ナル價值アルヲ以テ之ヲ活用スルコトトモ
尙喜界島ハ同地對空火器多キ爲敵機ノ跳梁ヲ若干封シアルヲ以テ暫クハ利用ノ價值アリト認メアリ

（電信課註 本電其ノ一二未着）

開始 〇〇三〇八 〇〇八〇九二

作戰緊急

共

符



一機動基地航空部隊天作戦部隊作

戦命令着信艦所

機密第一五〇一一五番電二分ノ一二

一 KGB 天信電令作第一四〇號

指宿水偵ハ十四日二〇五三佐田岬ノ一四四度一三〇哩ニ目視ニテ高速

西北進中ノ大部隊ヲ發見セリ 當部隊ハ敵情ノ偵知ニ努メ黎明以後全

力攻撃セントス各隊ハ左ニ依リ作戰スベシ

一 關東空部隊 〇四〇〇 以後索敵觸接待機

二 十一部隊 紫電全カ 〇五〇〇 以後索敵待機

三 戰鬥機隊 攻撃及激撃待機

四 晝間攻撃隊 黎明時攻撃待機 〇一一五

通九三一九 才一五（七八七五） KGB 放

山本（塩田）

二〇四三 受信〇七三〇 誤了〇八三〇 愛〇八二七 作機
作戰緊急 誤始〇七四二

鹿屋空基地

作

機動基地航空部隊 天作戦部隊 作戦命令 通信機所
機密第一五〇六四三番電

一 昨夜来ノ敵ニ関シ其ノ後敵情ヲ得ズ

二 一KFGB天信電令作第一四〇号ノ作戦ヲ取止ム 在
隊ハ一KFGB天信電令作第一三九号ニ依リ作戦ス
ベシ

三 第二警戒配備乙トナセ

通九三五八

呂B々七(七八七五K) 一KFGB敵

田中(調子)

作戰特別緊急

四 一五

設

一三〇

一三五

〇

一

航

本

鹿 鹿 航 空 基 地

沖 繩 根



機密第一五二〇五一番電

第五航空艦隊參謀長

通報 球部隊

菊水三號作戰ニ一日薄暮時陸海軍戦闘後特別攻撃隊二四機ヲ以テ北中飛行場ノ銃撃ヲ敢行セシラル右銃撃成果ハ三號作戰ノ成否ヲ決定スル鍵ト認ムルニ付極力其ノ成果ヲ地上ヨリ確認ノ上速報セラレ度

通九四三八

呂一Bケ七(七八七五KC)一KFGB放 仲榮(小幡)

Faint handwritten notes and stamps on the right page, including a large circular stamp and illegible text.

四一五 受信一三〇五六 譯了一三四〇 電〇八三一四 航概本〇
作戰緊急



沖根

共

符

大海參一部・一、三、五、一〇各航空艦隊
六航空軍派遣通信隊

機密第一五一〇五五番電

發 聯合艦隊參謀長

宛 第三二軍參謀長

通報 第六航空軍

今後ノ航空作戰ニ於テハ敵飛行場制壓ヲ重視之ヲ制壓効果ト配合セ
テ央セズ敵艦船並ニ物資集積所等ニ對スル航空攻撃ヲ實施セララル豫
定ニ付之ヲ制壓並ニ攻撃効果其ノ都度速報アリ度

通九四五七 呂一Bケ七 (七八七五IC) 一KFGJ放 淺沼 (松井)

作戰緊急

四 一五

譯始一二四四五

譯了二二五八

電〇八二八四

航機本

五基地航空部隊

五基地航空部隊戰鬪概報着信艦所

機密第一五一二〇二番電



石垣島零戰特攻隊ハ本日〇六四〇豊良間入港ノ敵空母二隻ニ對シ可
動全力薄暮攻撃ヲ決行スベシ。

通九四八〇 於一五(一一三四七、五四)五PGR放 甲ト(小澤)

四 一五 受信 一三〇〇 請了 一三二二 電 〇八三〇四 作概 〇

傍

● 石垣 空 基地

● 一 航 空 艦 隊 P

機密第一五一二二二番電

- 一 十四日慶良間列島寫真偵察ニ依ル空母二隻ノ泊地ハ海島派遣隊ノ三
- 一 五度ニ、三湊附近ニシテ巡洋艦驅逐艦等モ在泊
- 二 戰果確認ハ沖繩島ヨリ可能。

通九四九二

於一五(一一三四七五)(五PGB放 星野(上野)

緊急

作

四一五 受信一七〇三五 譯了一八一〇 電〇八五〇三 作 概

出水航空基地

第一機動基地航空部隊天號作戰部隊戰術報告信艦所

機密第一五一四一四番電

發 出水部隊指揮官

四月十二日當隊陸攻隊夜間雷擊ニ於ケル戰果ニ左ヲ追加ス

(九五一空大村基地不時着搭乗員報告ニ依ル)

一九五〇目標巡洋艦又ハ輸送船(那霸ノ二九〇度五哩)一隻轟沈二〇

〇〇目標炎上中ノ輸送船(那霸ノ二六度二〇哩)一隻命中擊沈確實。

通九六五四 四一四七七(七八七五) 一五五〇日放

岩田(猪狩)

四一五 設始一九〇六 請了一九三五 電〇八五四〇九 航作機本〇

緊急



第三、第五、第一〇各航空艦隊F・一〇一空
聯合艦隊所屬總空・東通・横須賀空・各領

機密第一五一四二九番電 二分ノ一ニ

通報 大海參一部 軍務局 航本總務部

聯合艦隊電令作第六二九號

一、沖繩方面ニ於ケル航空戰況ハ目下我ニ有利ニ展開中ニシテ我ハ
全航空部隊ノ機材及人員ヲ根コソギ之ニ投入健闘中ナリ右戰機
ニ投シ新製機材ノ戦力化並ニ要修理機材ノ緊急實動化ハ焦眉ノ
急ヲ要スルモノアリ

通九九〇二 九七三七 呂一Bケ七(B)GF口 大石・咲花 (阿部)

1990

三、第一挺進航空部隊ハ引續キ左ニ依リ機材ノ作戰補給ニ任ズベシ
 (イ) 第一機動基地航空部隊ニ對スル空輸供給先ハ當分ノ間特令アルモノノ外三△▽所定基地トス右空輸機材數ニ關シテハ別令ス
 (ロ) 彩雲ノ實動不良ナル實情ニ鑑ミ特ニ之ガ供給基地ニ於ケル整備ノ完壁ヲ期ス
 三、各部隊ハ所在ノ要修理機材(主トシテ不時着機及被彈機)ヲ緊急整備之ガ實動化ヲ圖ルベシ。

四 一五 受信一五二七七 譯了一五三八 電〇八三七〇 作概〇
 作戰緊急



小岡山司令部・石垣航空基地



沖繩 根

機密第一五一四三八番電

一二〇〇以後慶良間方面ミストノ爲特空母二隻ノ其ノ後ノ動靜視認ヲ得

九六〇九 才一四(七四六〇KG) カニヶ谷 伊藤(松井)

四 一五
作戰緊急

受信一九五〇
開始二〇一五〇

譯了二〇四五 電〇八五四六

航作
本概〇



● 宮崎航空隊・出水航空基地

● 鹿屋航空基地

● 第一機動基地航空部隊

機密第一五一五三九番電

七六二部隊信電令作第二八號

菊水三號作戰ニ於テ空部隊作戰要領左ノ通り

一、五〇一・七、九八、夜間雷撃可動全力四月十五日二二〇〇以後

敵機動部隊攻撃一時間待機八〇一部隊敵情ヲ得次第發進敵空母區

通九八一三 才一五(七八七五KG) 一、K、F、G、B放 安彦(木下) (一)